

コロナ禍・災害で感じた差別や生きづらさ
“それでも地域で 私たちは生きていく”

みやぎアピール大行動2020 実行委員会

2020.10.23.Fri No10

News

発行／みやぎアピール大行動実行委員会事務局
メール：appeal318@hotmail.co.jp

みやぎアピール大行動2020まであと一週間ちょっと
開催に向けて県政記者クラブ会見してきました！



10/21(水) アピール大行動実行委員会では、県政記者クラブで開催に向けた記者会見を行い、開催の意義と合わせコロナ禍での障害当事者・家族・事業者の困難な実態をリレートークで行うなどの説明を行いました。当日、実委からは鷲見代表、及川事務局長他2名が参加。読売新聞・産経新聞・河北シンポの3社が対応しました。

(写真左／会見場で挨拶する鷲見代表(手前))

みやぎアピール大行動：大集会 〈リレートーク／11名発言者〉

- 及川篤生さん (宮城県視覚障害者福祉協会)
- 細川かおるさん (宮城県聴覚障害者協会)
- 及川 智さん (みやぎアピール大行動実行委員会)
- 川村有紀さん (宮城県障害者施策推進協議会委員)
- 八反田史彦さん (宮城県高等学校障害児学校教職員組合)
- 永田昭仁さん (みやぎアピール大行動実行委員会)
- 櫻井 理さん (日本筋ジストロフィー協会宮城県支部)
- 渡辺照代さん (宮城県聴覚障害者協会)
- ヘルパー (ドリームゲート)
- 萩原せつ子さん (てんかん協会宮城支部)
- 山本 潔さん (宮精連 当事者のこえ)

●会場の見取り図●

